

## バス・エコファミリー事業の取り組みについて

- 目的
  - ・大人1人につき、同伴の小学生以下2人までのバス乗車賃が無料。
  - ・バスの利用促進およびバスに乗るきっかけ作りとして実施。
- 対象日 11月の土・日・祝日
- 主催 京都府
- 対象市町 福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、京丹後市、南丹市、木津川市、大山崎町、久御山町、宇治田原町、和束町、精華町、京丹波町、伊根町、与謝野町、高浜町[福井県]、篠山市[兵庫県]（24市町）「発」もしくは「着」が対象市町内であれば適用
- 対象路線 対象市町を走る京阪バス、京都京阪バス、阪急バス、奈良交通（和東木津線のみ）、京阪京都交通、西日本ジェイアールバス、京都交通、丹後海陸交通、城陽さんさんバス、コミュニティバスやわた、木津川市コミュニティバス（きのつバス、当尾線）、精華くるりんバス、久御山のってこバス、亀岡市ふるさとバス、亀岡市コミュニティバス、南丹市ぐるりんバス、南丹市営バス、京丹波町営バス、福知山市営バス、庵我バス、三岳バス、中六人部バス、あやバス、伊根町営バス、与謝野町コミュニティバスひまわり
- 周知方法
  - ・各市町で広報等を実施（HPや広報紙への掲載、ラジオ、イベントでの案内等）
  - ・対象市町内の小学校にてチラシの掲示
- 利用方法
  - ・平成26年度までは  
降車の際、運転手に「エコファミリー」と伝え、チラシに添付のチケットを1グループにつき1枚入れると、大人1人につき同伴の小学生以下2人までの乗車賃が無料。
  - ・平成27年度からは  
降車の際、運転手に「エコファミリー」と伝えるのみで、大人1人につき同伴の小学生以下2人までの乗車賃が無料。
  - ※ これまでの効果計測により、新規利用者は毎年45%以上（次ページ参照）あり、一定の取組効果がみられると京都府において判断され、平成27年度からチケット利用が廃止された。
  - ※ 亀岡市では事業の効果計測が必要であると判断し、平成28年度からチケット付きのチラシを亀岡市独自で作成し、利用状況を把握することとした。
- バス・エコファミリー実績（亀岡市）

年 度	利用チケット枚数
平成23年度	148
平成24年度	182
平成25年度	117
平成26年度	92
平成27年度	—
平成28年度	162

## バス・エコファミリー取組効果

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施日数	土日 8日間	土日祝 12日間	土日祝 11日間	土日祝 10日間	土日祝 10日間	土日祝 9日間	土日祝 10日間	土日祝 12日間
対象市町	3市町	9市町	11市町	22市町	23市町 福井県高浜町 参加 KTRも対象に	24市町 兵庫県篠山市 参加	24市町	24市町
チラシ配布数	9,000枚	23,000枚	40,000枚	64,000枚	64,000枚	64,000枚	89,000枚	88,000枚
全体 利用人数(注1)			2,060人利用	2,761人利用	2,505人利用	2,440人利用	2,538人利用	2,529人利用
新規利用(注2)			927人	1,270人	1,202人	1,122人	1,218人	1,390人
比率			45%	46%	48%	46%	48%	55%
亀岡市 利用人数(注1)					148人利用	182人利用	117人利用	92人利用
新規利用(注2)					60人	57人	42人	45人
比率					41%	31%	36%	49%

(注1)次ページの「いつもどおりバス等でお出かけた人用のチケット」(オレンジ色)を利用した人数+「ふだんならクルマで出かけたが、エコファミリーチケットがあるのでバス等でお出かけた人用のチケット」(緑色)を利用した人数

(注2)次ページの「ふだんならクルマで出かけたが、エコファミリーチケットがあるのでバス等でお出かけた人用のチケット」(緑色)を利用した人数

# 平成28年度 バス・エコファミリー チケット記録シート

## ■チケット枚数

実施日		券種			
		バス		エコ	
		大人	小人	大人	小人
11月	5日(土)	8	10	3	4
	6日(日)	3	4	2	2
	12日(土)	9	10	2	2
	13日(日)	5	5	4	6
	19日(土)	10	13	3	3
	20日(日)	3	3	1	1
	3日(水祝)	4	5	1	1
	26日(土)	3	3	7	11
	27日(日)	2	2	3	4
券種別計		47	55	26	34
合計		162			

あき 秋はバスで、エコ♡なおでかけ！

# バス・エコファミリー

平成28年11月の

土目祝は

大人1人につき  
同伴の小学生以下2人まで

**無料**

利用方法

バスを降りる時に  
「エコファミリー」  
と言ってね。

エコファミリー

エコファミリー

大人の運賃は必要です。  
ICカードなどもご利用  
可能ですが、定期券利用の方  
は対象外となります。

★利用方法 「エコファミリー」と言ってください。

※**亀岡市ふるさとバス、亀岡地区コミュニティバス、篠地区コミュニティバス、京阪京都交通バス**  
(京都市内を発着する一部路線を除く)を乗り降りする時はチケットを運賃箱に入れてください。

※チケットを忘れたときは「エコファミリー」と言ってください。

★対象路線等、詳しくは裏面をご覧ください。

★大人の運賃は必要です。(ICカードなどもご利用可能ですが、定期券利用の方は対象外となります。)

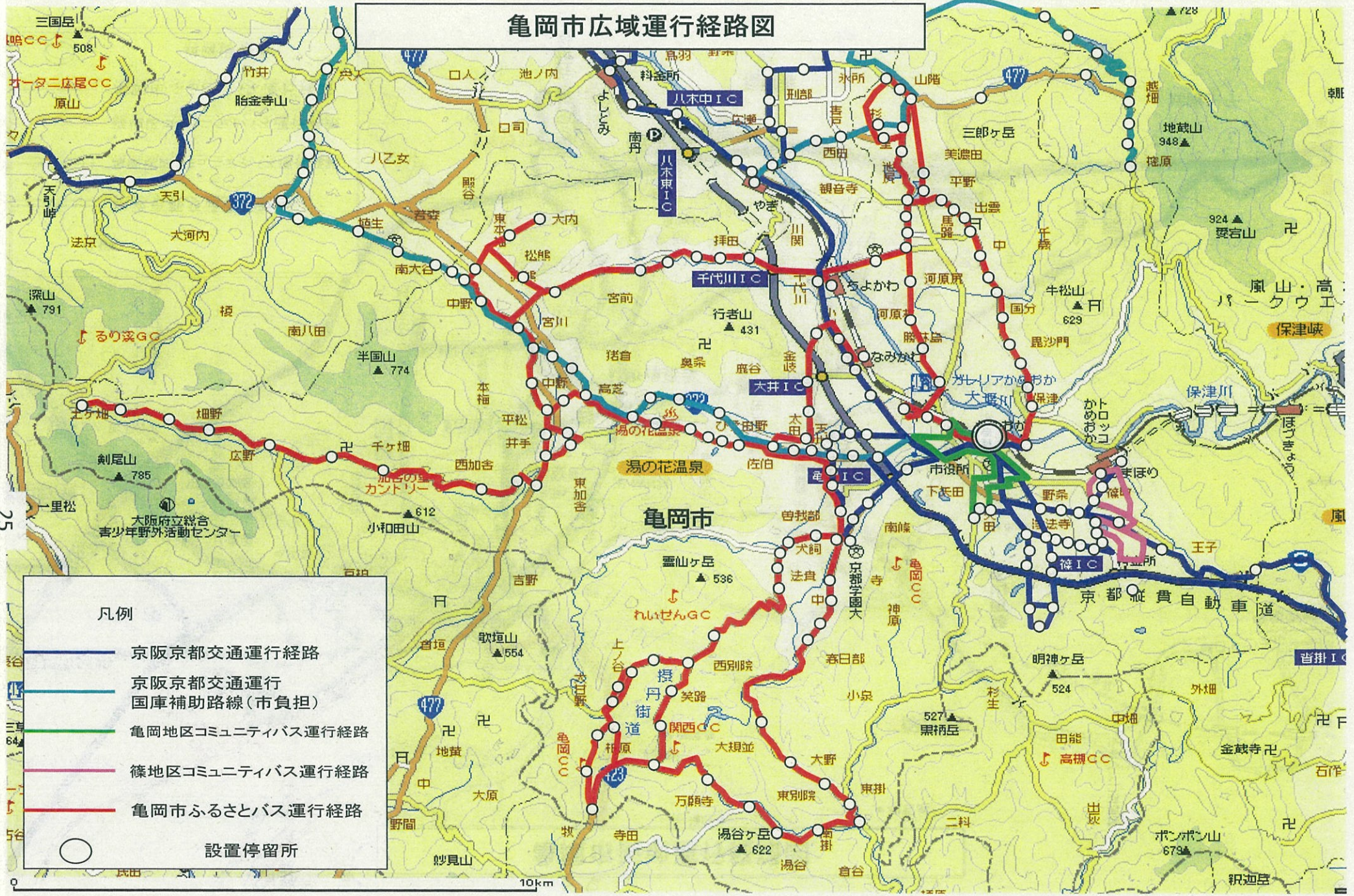
★チケット裏面に大人の人数と同伴の小学生以下の人数の記入をお願いいたします。

いつもどおりバスでお出かけた人用チケット

普段ならクルマでお出かけた人用チケット  
エコファミリーがあるのでお出かけた

バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス
↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。	※1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。
※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日	※対象期間：11月の土・日・祝日

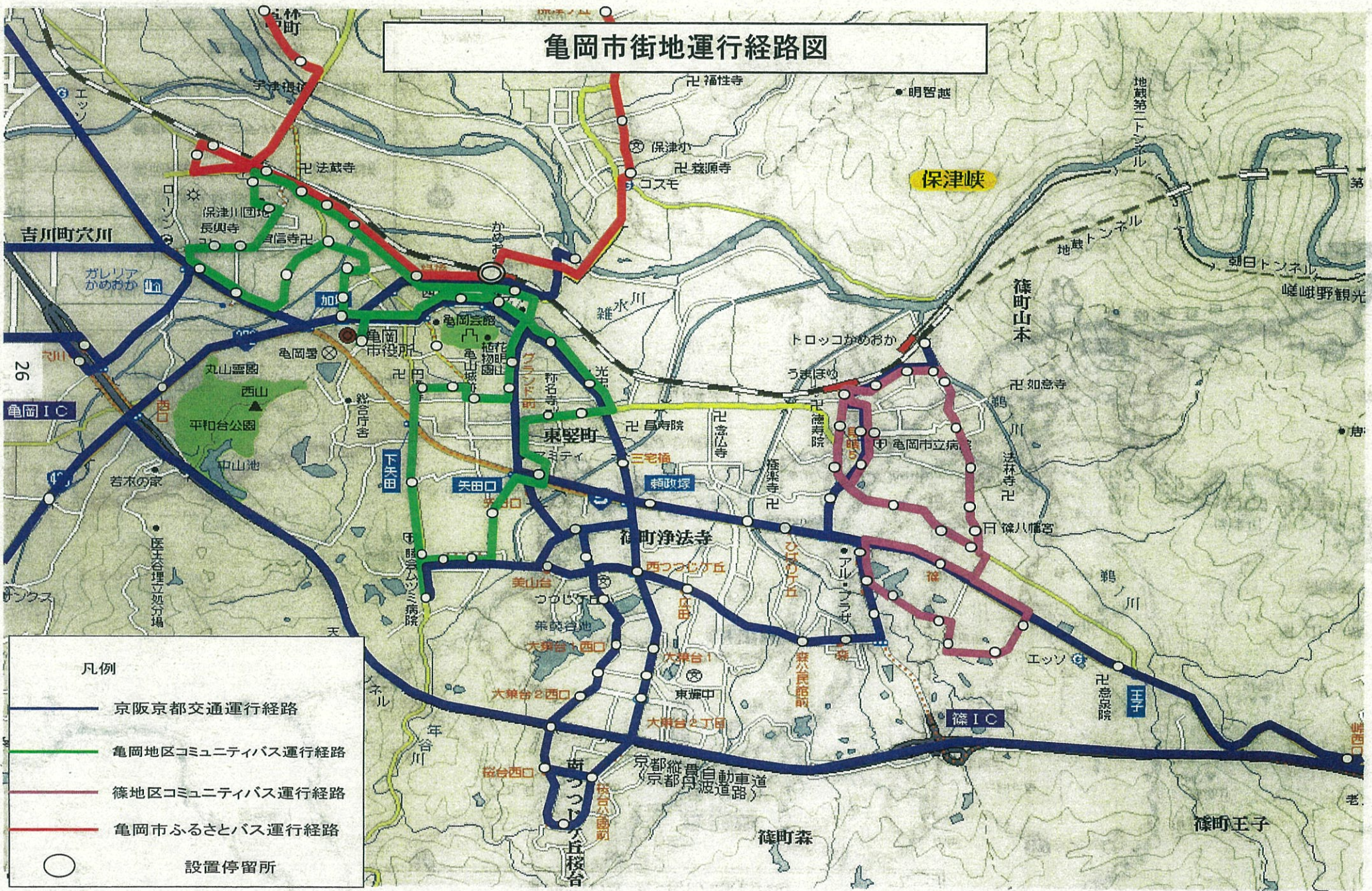
# 亀岡市広域運行経路図



## 凡例

- 京阪京都交通運行経路
- 京阪京都交通運行  
国庫補助路線(市負担)
- 亀岡地区コミュニティバス運行経路
- 篠地区コミュニティバス運行経路
- 亀岡市ふるさとバス運行経路
- 設置停留所

# 亀岡市街地運行経路図

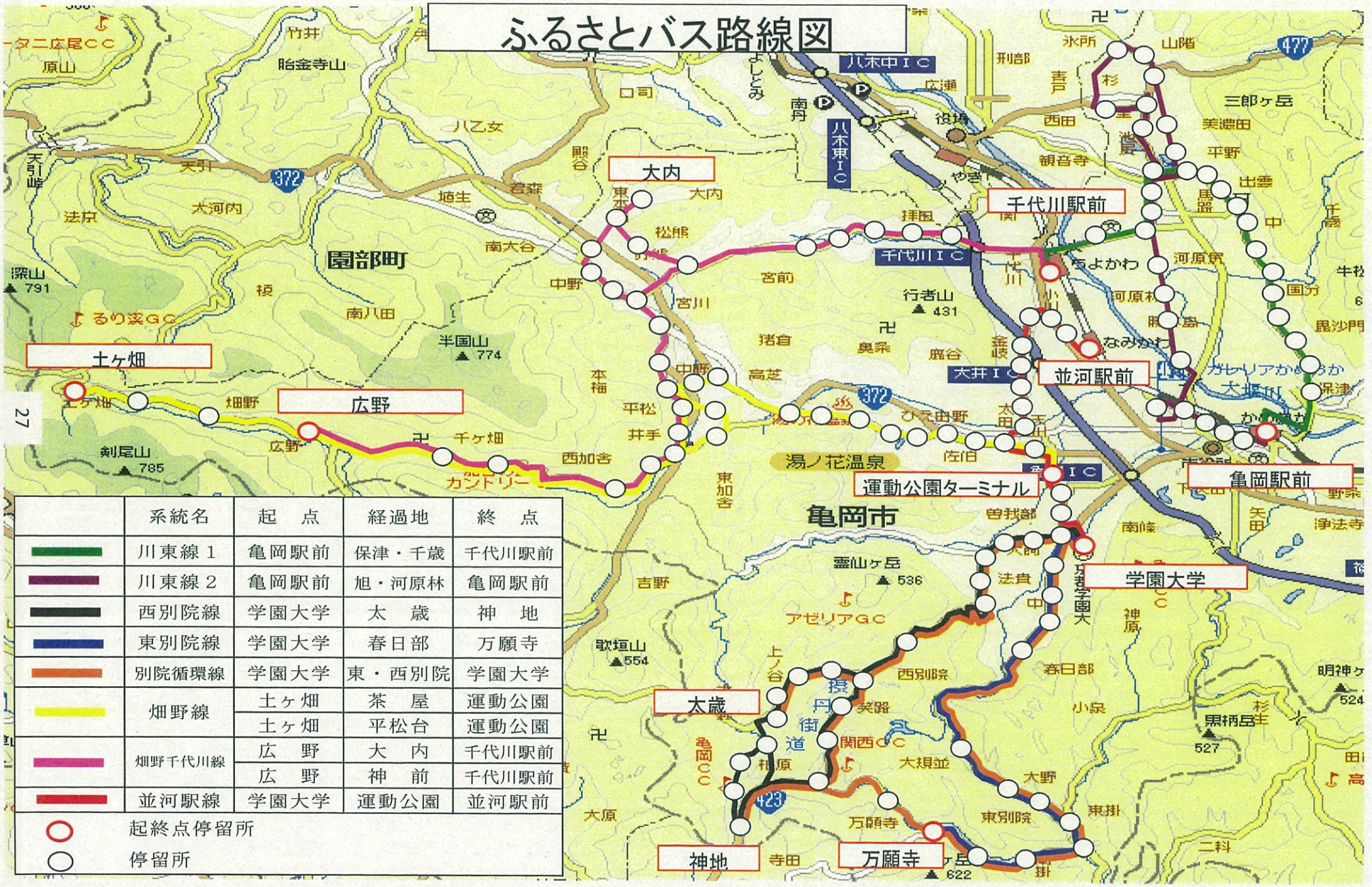


**凡例**

- 京阪京都交通運行経路
- 亀岡地区コミュニティバス運行経路
- 篠地区コミュニティバス運行経路
- 亀岡市ふるさとバス運行経路

○ 設置停留所

# ふるさとバス路線図



	系統名	起点	経過地	終点
	川東線 1	亀岡駅前	保津・千歳	千代川駅前
	川東線 2	亀岡駅前	旭・河原林	亀岡駅前
	西別院線	学園大学	太歳	神地
	東別院線	学園大学	春日部	万願寺
	別院循環線	学園大学	東・西別院	学園大学
	畑野線	土ヶ畑	茶屋	運動公園
		土ヶ畑	平松台	運動公園
	畑野千代川線	広野	大内	千代川駅前
		広野	神前	千代川駅前
	並河駅線	学園大学	運動公園	並河駅前

- 起終点停留所
- 停留所

## 別院コース、畑野コースふるさとバスの土休日のガレリアかめおかへの延伸について

### 亀岡市ふるさとバスの乗り換えの円滑化

路線名 : 別院コース  
乗換場所 : 旧：京都学園大学 → 新：ガレリアかめおか

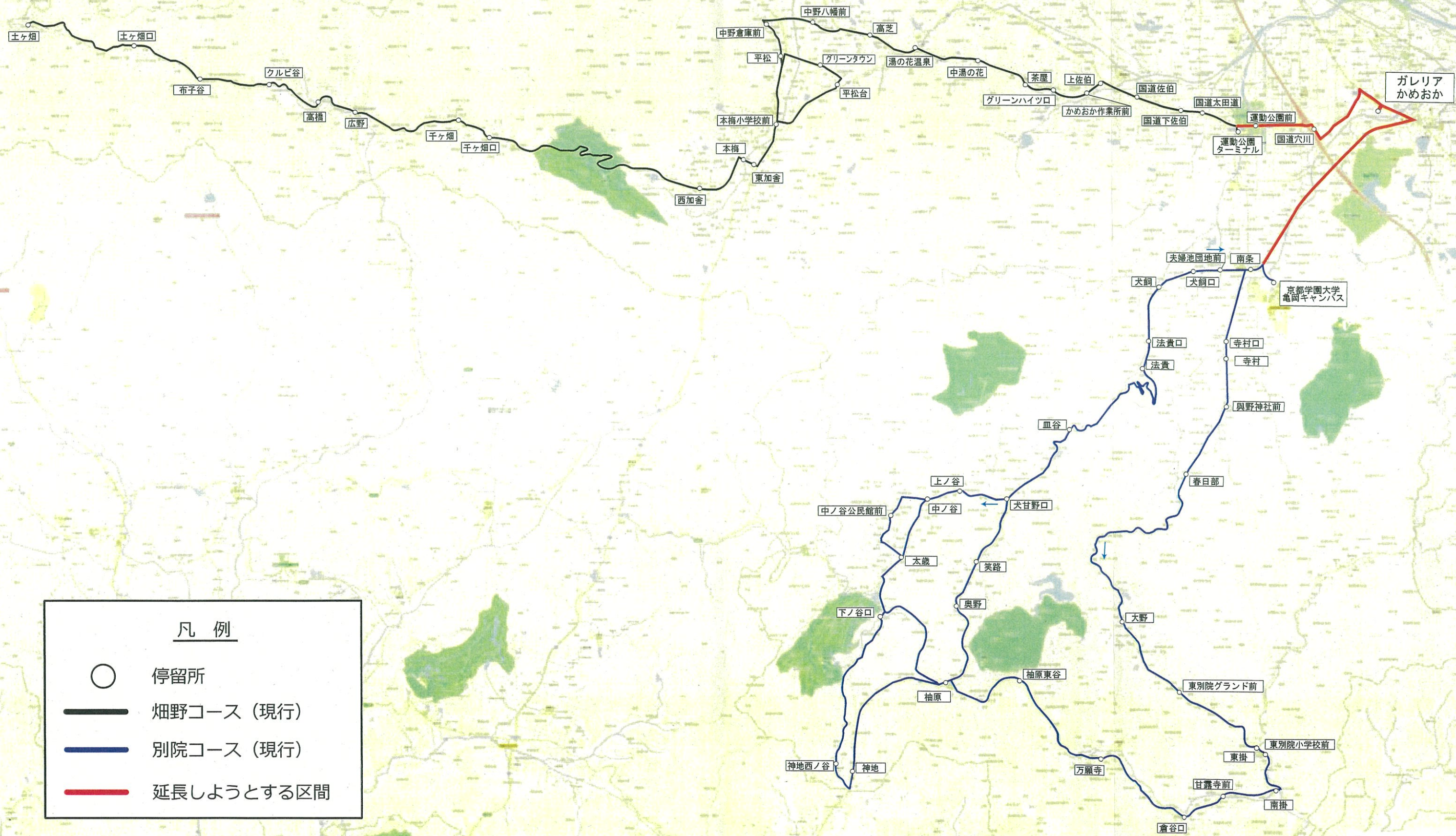
路線名 : 畑野コース  
乗換場所 : 旧：運動公園ターミナル → 新：ガレリアかめおか

#### 延伸理由

市内南部・西部・中部からバスで市内中心部へ行くためには、京都学園大学、運動公園ターミナルでバスを乗り換える必要があるが、休日を中心にガレリアかめおかへの利用ニーズが高いことから、亀岡市地域公共交通計画に基づき、ふるさとバスの別院コース、畑野コースを土休日はガレリアかめおかまで延伸して運行する。



# 畑野コース・別院コース 運行路線図



## 凡例

- 停留所
- 畑野コース (現行)
- 別院コース (現行)
- 延長しようとする区間

1) 施策内容

- 南部からバスで中心部へ行くには京都学園大学で乗り換える必要があり、利便性が低い。また、休日を中心にガレリアかめおかの利用ニーズが高い。
- 土休日等にガレリアかめおかへ乗り入れる（ガレリアかめおかで中心部への路線に乗り継ぐ）路線設定を検討する。

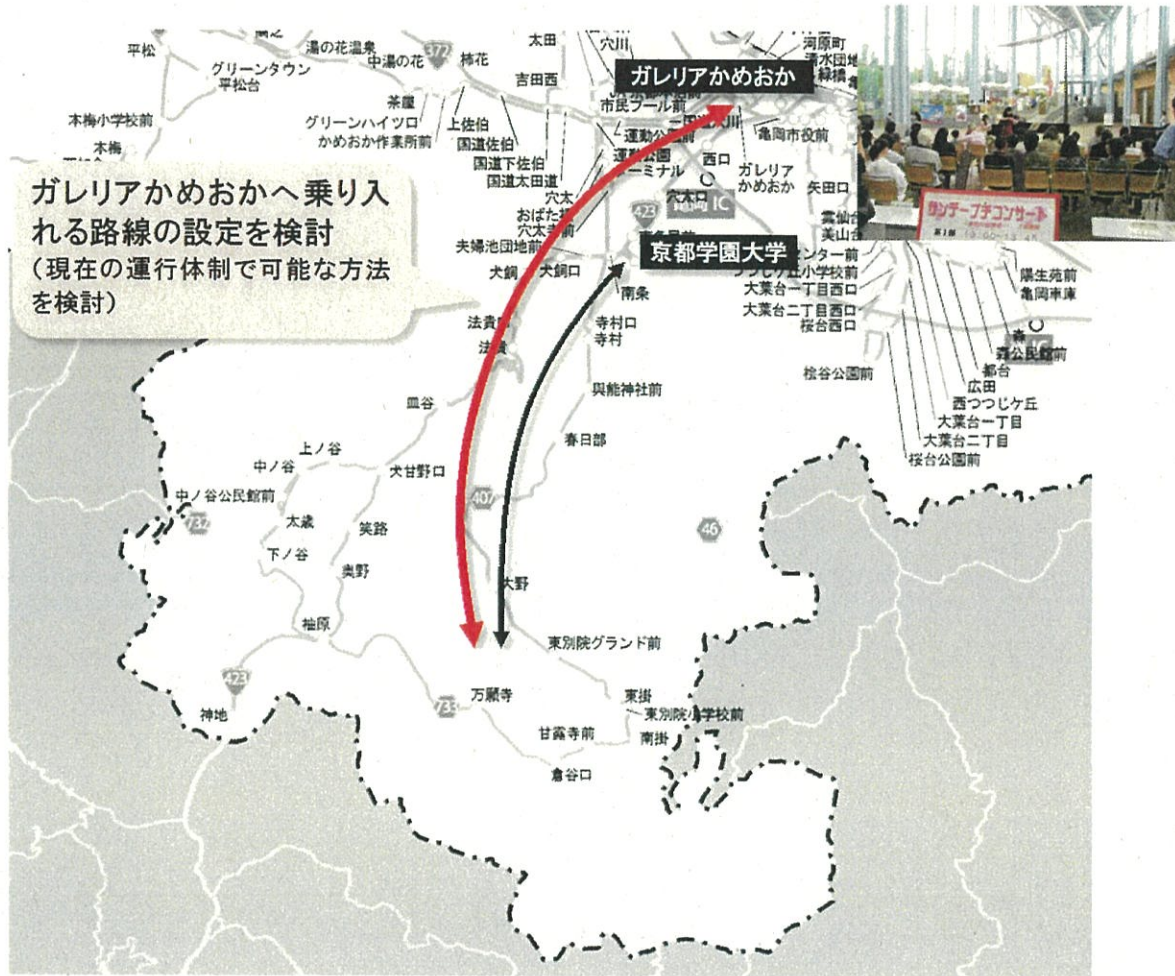


図5-2 取り組みイメージ図

2) 実施者・関係者

<実施主体> 亀岡市政策推進課

公益財団法人生涯学習かめおか財団（ガレリアかめおか管理者）

既往路線の交通事業者（京阪京都交通）

<関係者> 沿線地域の地域団体・住民（東別院町自治会・西別院町自治会・曾我部町自治会等）

3) 取り組み手順

試験運行等により、導入の効果・必要性を検証しながら、効率的・効果的に進める。



5-2 西部・中部の交通空白地域解消・利便性向上（畑野コース・畑野千代川コース）

(1) 乗り換えの円滑化

1) 施策内容

- 西部・中部からバスで中心部へ行くには運動公園で乗り換える必要があり、利便性が低い。また、休日を中心にガレリアかめおかへの利用ニーズが高い。
- 土休日等にガレリアかめおかへ乗り入れる（ガレリアかめおかで中心部への路線に乗り継ぐ）路線設定を検討する。

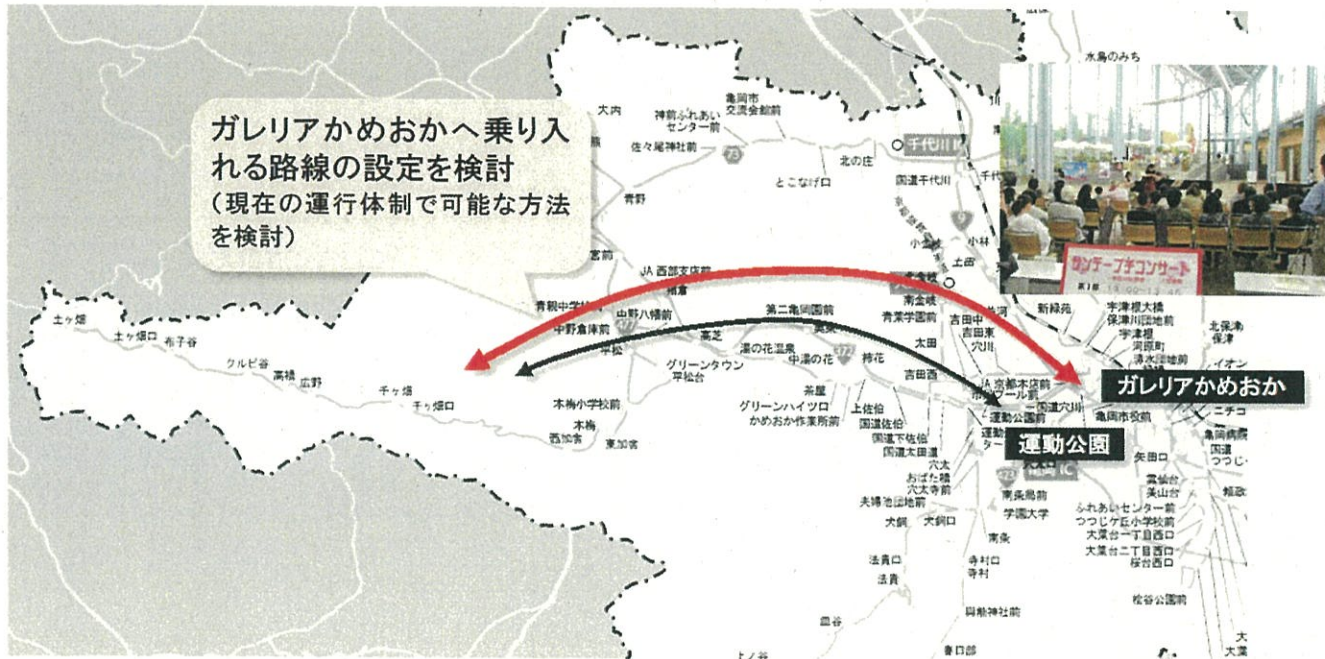


図5-3 取り組みイメージ図

2) 実施者・関係者

<実施主体> 亀岡市政策推進課

公益財団法人生涯学習かめおか財団（ガレリアかめおか管理者）

既往路線の交通事業者（京阪京都交通）

<関係者> 沿線地域の地域団体・住民（畑野町自治会・本梅町自治会・蕨田野町自治会・宮前町自治会等）

3) 取り組み手順

試験運行等により、導入の効果・必要性を検証しながら、効率的・効果的に進める。



## コミュニティバス及びふるさとバスの運賃の見直しについて

対象路線：亀岡地区コミュニティバス、篠地区コミュニティバス、亀岡市ふるさとバス（100円運賃区間）

変更内容：100円運賃を150円に見直す。

### 変更理由

・亀岡市地域公共交通計画に基づき、市中心部を運行するコミュニティバスと、郊外・山間部を走るふるさとバスや京阪京都交通バスの運賃格差を緩和する。

・100円運賃を150円に見直すことで、運賃収入を確保し、継続可能なバス交通を実現する。

5-8 コミュニティバスの運賃見直し（効率化・格差緩和）

(1) 施策内容

- ・中心部を走るコミュニティバスと、郊外部・山間部を走るふるさとバスや京阪京都交通路線との運賃の差があり、不満も挙がっている。
- ・継続可能なバス交通とするための料金見直しや高頻度利用者の負担を軽減する運賃制度の変更を検討する。

継続可能なバス交通とするため料金見直しや運賃制度を検討

**亀岡市 コミュニティバス**

●低床ノンステップ  
●車いす用のステップや固定員を装備

**100円 均一**

東コース  
西コース

●定期券なし  
●料金区分は、下記の京阪京都交通バスを参照

定員 座席14人・立席10人 計24人

**亀岡市 ふるさとバス**

●車いす用リフトを装備  
●電子決済機(PM)の排出口が少ないディーズバス(国土交通省認定)

**100円 200円 均一**

川東コース  
別院コース  
樺野コース  
樺野千代川コース  
並河駅コース

●定期券あり  
●料金区分は、下記の京阪京都交通バスを参照

定員 座席16人・立席18人 計34人

**京阪京都交通バス**

料金区分 亀岡市コミュニティバスと亀岡市ふるさとバスも共通です。

大人(中学生以上) 大人運賃  
小児(6歳以上・小学生) 大人運賃の半額(10円単位に切り上げ)  
幼児(1歳以上6歳未満) 大人1名もしくは小児1名につき、幼児2人(特定路線は1人)は無賃、幼児3人目(特定路線は2人目)からはそれぞれ小児運賃 ※幼児の単独乗車は小児運賃  
乳児(1歳未満) 無賃

※特定路線とは、路線/区間の重要定員用または座席指定制のバスを指します。団体利用・予約のために座席を別に確保される場合は、小児運賃が必要です。

図5-11 現状の亀岡市内バスの運賃設定

(2) 実施者

＜実施主体＞ 亀岡市政策推進課

既往路線の交通事業者（京阪京都交通）

(3) 取り組み手順

他施策の実施状況も踏まえて、実施可能性を検討する。

# 府内他市コミュニティバス等運行状況

自治体	バス名称	運行地域	運行開始	運賃
南丹市	ぐるりんバス	園部町地区	H17.4	150円均一
福知山市	市営バス	旧三和町地区	S61.9	200円均一
		旧夜久野町地区	H5.10	
		旧大江町地区	S47.2	
長岡京市	はっぴいバス	長岡京市内	H18.10	150円均一
城陽市	城陽さんさんバス	城陽市内	H17.11	150円均一
八幡市	コミュニティバス やわた	八幡市内	H18.4	200円均一

コミュニティバス・ふるさとバス運賃改定について(試算)

	コミュニティバス	ふるさとバス
現行運賃	100円	100円、200円
改定運賃(案)	150円	150円、200円
利用者数 (過去5年平均)	99,444人	138,406人
運賃改定後 収入試算 (①)	<p>(ア)運賃改定による影響を利用者数が2割減になるとして試算  <math>150円 \times 99,444人 \times 0.8</math>  <math>= 11,933,280円</math></p> <p>(イ)運賃改定による影響を利用者数が1割減になるとして試算  <math>150円 \times 99,444人 \times 0.9</math>  <math>= 13,424,940円</math></p>	<p>※100円区間利用者が3割程度  41,521人(138,406人×0.3)と推定。</p> <p>(ア)運賃改定による影響を利用者数が2割減になるとして試算  <math>150円 \times 41,521人 \times 0.8</math>  <math>= 4,982,520円</math></p> <p>(イ)運賃改定による影響を利用者数が1割減になるとして試算  <math>150円 \times 41,521人 \times 0.9</math>  <math>= 5,605,335円</math></p>
運賃収入(②) (過去5年平均)	9,232,376円	100円区間利用者推定金額 4,822,734円 (16,075,782円×0.3)
増収見込額 (①-②)	<u>2,700,904円</u> ((ア)利用者2割減の場合) <u>4,192,564円</u> ((イ)利用者1割減の場合)	<u>159,786円</u> ((ア)利用者2割減の場合) <u>782,601円</u> ((イ)利用者1割減の場合)